

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

復活節第 5 主日 5th Sunday of Easter

わたしは道であり、真理であり、命である (ヨハネ 14・6)

“I am the Way, the Truth and the Life.” (Jn 14:6)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15

1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo

Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



合同堅信式について

6月18日(日)午後1時30分よりカトリック市川教会に於いて京葉宣教協力体合同の堅信式が行われます。ご希望の方は神父様または事務所までお申し込み下さい。勉強会は5月21日(日)、28日(日)、6月4日(日)11日(日)のうちのご都合のつく2回お受け下さい。13時～14時30分までです。

5月はマリア様の月です

5月14日(苦しみ) 江東、中・東葛西地区
小さな人々への慈しみの為に カ322番
5月21日(栄) 清新町、松江・船堀地区
司祭の召命の為に 典407番
5月28日(光) 浦安、北・西葛西地区
葛西教会共同体とご家族の為に カ314番

次兵衛会巡礼

今年は御殿場の神山復生病院・復生記念館と裾野の聖心会修道院に34名で、たくさんのお恵みをいただき楽しい1日を過ごすことができました。

聖書勉強会

聖書勉強会を原則毎月第4日曜日のミサ後11:30より小聖堂で行います。5月は28日(日)です。たくさんの方の参加をお待ちしています。(宣教部:シスター植木)

献堂 50周年記念事業第6期(1月～7月)献金報告

2017年第6期報告(4月末現在)

申込者数:70名(目標:200名)

献金合計:1,161,605円(目標:3,000,000円)1期からの合計は14,074,572円です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお聞きください。(50周年委員会)

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals **14,074,572 yen**. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

Tagalog Na Misa

Tuwing unang Mierkules ng bawat buwan ay magkakaroon ng Tagalog na Misa (alas 10:30 sa umaga). **June 7** ang Mierkules sa mga darating na buwan. May kumpisal at novena din sa mga ganoong araw. Meron Healing Mass si Fr. Joey Faller ng Kamay ui Hesus

ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は、6月22日(木)、7月20日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に。皆様ご参加下さい。

50周年ロザリオの祈りの報告(2017年分)

4月は11名139環で、累計46名529環です2017年も3,000環が目標です。よろしく願い致します。(50周年委員会)

5月のカフェの日

5月21日ミサ後にカフェを開きます。サンドウィッチ200円、おにぎり100円を販売致します。(白濱)

共同祈願の祈り

神よ、あなたの道を
示してください。

その他今後の予定

05月14日(日) 復活節第5主日

05月21日(日) 復活節第6主日

05月28日(日) 主の昇天

06月04日(日) 聖霊降臨の主日

06月07日(水) **Healing Mass by Fr. Joey Faller**

今週の掃除は5月20日(土)

市川・行徳地区です。皆さまご参加ください。

This Week's Church Cleaning Duty May 20th Saturday

Ichikawa・Gyotoku Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境から**タイル2枚分(約60cm)あけて**並べて下さい。

献堂50周年記念事業準備

葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。

『復活節第5主日』A年

今日の福音 ヨハネによる福音 (14:1-12)

〔そのとき、イエスは弟子たちに言われた。〕「心を騒がせるな。神を信じなさい。そして、わたしをも信じなさい。わたしの父の家には住む所がたくさんある。もしなければ、あなたがたのために場所を用意しに行くと言ったであろうか。行ってあなたがたのために場所を用意したら、戻って来て、あなたがたをわたしのもとに迎える。こうして、わたしのいる所に、あなたがたもいることになる。わたしがどこへ行くのか、その道をあなたがたは知っている。」トマスが言った。「主よ、どこへ行かれるのか、わたしたちには分かりません。どうして、その道を知ることができるでしょうか。」イエスは言われた。「わたしは道であり、真理であり、命である。わたしを通らなければ、だれも父のもとに行くことができない。あなたがたがわたしを知っているなら、わたしの父をも知ることになる。今から、あなたがたは父を知る。いや、既に父を見ている。」フィリポが「主よ、わたしたちに御父をお示してください。そうすれば満足できます」と言うと、イエスは言われた。「フィリポ、こんなに長い間一緒にいるのに、わたしが分かっているのか。わたしを見た者は、父を見たのだ。なぜ、『わたしたちに御父をお示してください』と言うのか。わたしが父の内におり、父がわたしの内におられることを、信じないのか。わたしがあなたがたに言う言葉は、自分から話しているのではない。わたしの内におられる父が、その業を行っておられるのである。わたしが父の内におり、父がわたしの内におられると、わたしが言うのを信じなさい。もしそれを信じないなら、業そのものによって信じなさい。はっきり言うておく。わたしを信じる者は、わたしが行う業を行い、また、**もっと大きな業**を行うようになる。わたしが父のもとへ行くからである。」

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to John (14:1-12)

Christ, our Way, Truth and Life

Jesus said to his disciples:

"Do not let your hearts be troubled. Trust in God still, and trust in me. There are many rooms in my father's house; if there were not, I should have told you. I am now going to prepare a place for you, and after I have gone and prepared you a place, I shall return to take you with me; so that where I am you may be too. You know the way to the place where I am going."

Thomas said, "Lord, we do not know where you are going, so how can we know the way?" Jesus said:

"I am the way, the Truth and the Life. No one can come to the Father except through me. If you know me, you know my Father too. From this moment you know him and have seen him."

Philip said, "Lord, let us see the Father and then we shall be satisfied." "Have I been with you all this time, Philip," said Jesus to him "and you still do not know me?"

"To have seen me is to have seen the Father, so how can you say, 'Let us see the Father'? Do you not believe that I am in the Father and the Father is in me? The words I say to you I do not speak as from myself: it is the Father, living in me, who is doing this work. You must believe me when I say that I am in the Father and the Father is in me; believe it on the evidence of this work, if for no other reason.

"I tell you most solemnly, whoever believes in me will perform the same works as I do myself, he will perform even greater works, because I am going to the Father. "

This is the Gospel of the Lord

【 福音朗読 】

わたしは道であり、真理であり、命である

〔最後の晩餐の席でのこと。
イエスが「わたしが行く所にあなたたちは来ることができない」
(ヨハネ 13 : 33) と言ったので弟子たちは動揺した。
この弟子たちに向かってイエスは確かな約束を語るとともに、
大きな信頼を求める〕

トマス	十二弟子の一人。マタイ 10 : 3、ヨハネ 11 : 16、20 : 24-29 参照。
今から	イエスの時、すなわち十字架と栄光の時のことを指している。
フィリポ	十二弟子の一人。ギリシア語の名前である。ヨハネ 1 : 43-46、6 : 5-7、12 : 21-22 に登場する。
もっと大きな業	さまざまな解釈があるが、イエスが神のもとに行かれた後に弟子たちに与えられ、弟子たちのうちに働く聖霊の働きが考えられているのであろう。それはイエスの使命を弟子たちの中で継続する働きである。ヨハネ福音書の中で考えれば、「互いに愛し合うこと」(13 : 34 参照)あるいは「神のゆるしを人に伝えること」(20 : 23 参照) と言ってもよいかもしれない。

<拝領唱> (ヨハネ 15 : 1、5)

「わたしはまことのぶどうの木、あなたがたは枝である。

わたしのうちにとどまっている人は、多くの実を結ぶ。アレルヤ。」

COMMUNION ANTIPHON (Jn 15 : 15)

I am the vine and you are the branches, says the Lord: those who live in me, and I in them, will bear much fruit, alleluia.